

海と緑のハーモニータウン金沢

いきいき

金沢・さわえあいプラン



第2期金沢区地域福祉保健計画



地域福祉保健
計画とは？

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、住民同士の支えあいを柱として、地域の福祉保健に関する課題解決に向け、区民・事業者・行政が協働で取り組んでいくための計画です。

どうして
必要なの？

急速な少子・高齢化の進行や、隣近所の関係の希薄化に伴い、地域で暮らしている高齢者・子ども・障害のある人の福祉保健に関する課題は多様化しており、公的なサービスだけでは必ずしも解決できないことがあります。

地域における「つながり」や「支えあい」が重要になってきており、地域に住む方や活動している方と一緒に考えて、取り組んでいくための計画づくりが必要とされています。





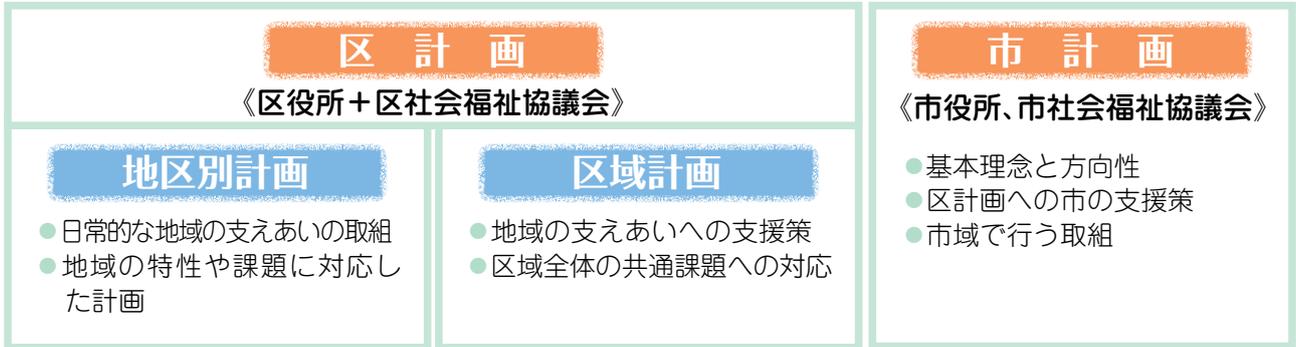
計画の改定にあたって



① 計画の概要

(1) 計画の位置づけ

金沢区地域福祉保健計画は、「地区別計画」、「区域計画」を主な構成要素としています。



(2) 改定の対象

「第1期 金沢区地域福祉保健計画」(平成18～22年度)と「第2次 金沢区地域福祉活動計画」(平成18～22年度)は、相互に補完、連携、役割分担をして地域福祉を推進してきました。

現行の2つの計画の十分な振り返り、区民のニーズに基づき、継続する取組、新たな取組などをまとめています。

(3) 第2期計画期間

平成23年度～平成27年度

(4) 第2期計画の特徴

ア 計画の一体化

区役所の「金沢区地域福祉保健計画」と区社会福祉協議会の「金沢区地域福祉活動計画」を一体化し、関係機関が連携・協働して、区民の「支えあい」を中心に地域の福祉保健活動を推進します。



※市全体の計画である第2期横浜市地域福祉保健計画は、平成21年度から25年度までの5か年を計画期間としています。

イ 「地区別計画」の策定

「地区別計画」は、地域ごとの特性や課題に対応し、地域が主体的に取り組むために、連合町内会エリアを単位とした14地区において、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、自治会・町内会関係者等が協議してとりまとめました。

なお、「地区別計画」は、区社会福祉協議会の計画では策定されていましたが、区の計画では初めて策定します。

② 計画策定の手順

(1) 地区ごとの検討

区内14地区で、検討会・フォーラム等を開催し、現行計画の振り返りと新しい計画の検討を行ってきました。

(2) アンケートの実施

民生委員・児童委員、保健活動推進員及び関係団体代表者を対象に「地域の福祉保健活動に関するアンケート」を実施しました。

(3) 区地域福祉保健計画推進プロジェクト※における検討

地域の支えあいへの支援策、区域全体の共通課題への対応のための「区域計画」や新しい計画の枠組みなどを検討しました。

(4) 区地域福祉保健推進会議※、地域福祉保健計画推進部会※における審議

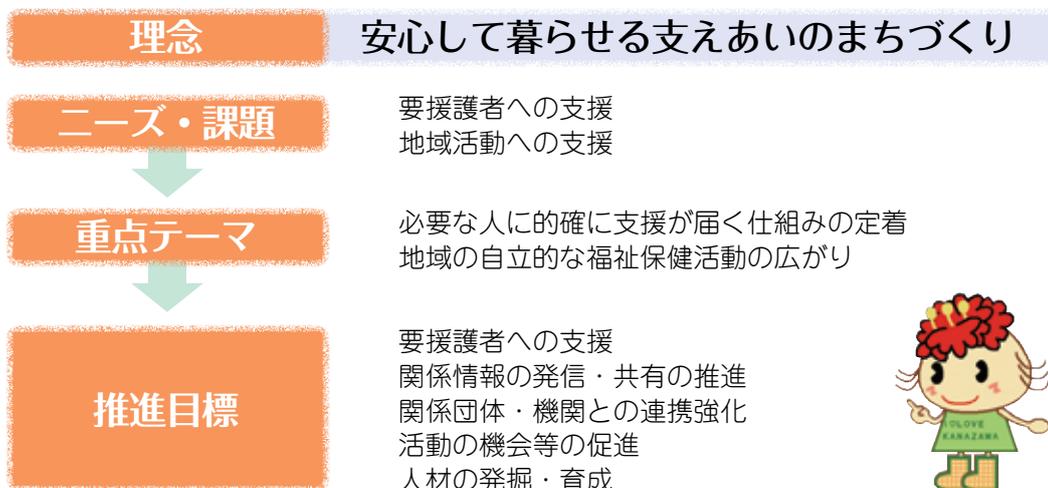
計画案を審議しました。

※7ページ参照

新計画の枠組み

① 計画の骨格

第2期計画では、ニーズ・課題から、次のとおり理念、重点テーマ、推進目標をとりまとめています。



② 地区別計画

「地区別計画」は、地区検討会・フォーラム等が出された意見により、地区の課題に対し、地域の方が自ら案をとりまとめたものです。

③ 区域計画

「区域計画」は、地区では解決できない課題や地区を越えた又は区域全体の共通課題について、推進目標を設定し、地域、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所の取組についてとりまとめたものです。

④ 進行管理

「推進プロジェクト」が「地区別計画」と「区域計画」を合わせて計画の進行管理を行い、必要な調整や新たな課題への対応を行いながら、「地域福祉保健計画推進部会」、「地域福祉保健推進会議」へ報告を行います。



地区別計画



「地区別計画」は、地区検討会・フォーラム等で出された意見により、地区の課題に対し、地域の方が案をとりまとめました。

富岡第一地区

キャッチフレーズ

～みんなの顔が見える街～



目標・取組

- 世代を超えて気楽に交流しあえる地域づくり
- 子どもを見守る地域づくり
- 安全で安心できる街づくり
- きれいな街づくり

富岡第二地区

キャッチフレーズ

～広げよう！
笑顔であいさつ近所の輪～



目標・取組

- 健やかな子ども、青少年を育てます
- いろいろな行事を通じ、地域の連携を作っていきます
- 地域で健康づくりを進めます
- 顔の見えるまちづくりを進めます
- 地域の活動が皆の目にとまるよう、広報の仕方を工夫します

富岡第三地区

キャッチフレーズ

～すすめよう！誰もが安心・
安全に暮らせるまちづくり～



目標・取組

- 高齢者が安心して楽しく過ごせるまちづくり
- 地域ぐるみで子育てできるまちづくり
- 障がい者にやさしいまちづくり
- 異世代交流が活発なまちづくり
- 安心・安全に暮らせるまちづくり
- 人材育成・情報発信できるまちづくり

富岡西・能見台地区

キャッチフレーズ

～心地よく暮らせる街
富岡西・能見台～



目標・取組

- 地域の福祉に関する情報の共有化を進める
- 安全・安心な街づくりを進める
- 高齢者が安心して住みなれた地域で暮らせる街づくりを進める
- 健康で過ごせる街づくりを進める
- 美しい街づくりを進める
- 駅前から誇れる街づくりを進める
- 世代間交流が活発な街づくりを進める

能見台地区

キャッチフレーズ

～優しく、心豊かな子どもの
成長を育み
高齢者にやさしい街 能見台～



目標・取組

- 安心して暮らせる街
- 笑顔あふれる街
- 助け合える街
- 協力し合える街
- 地域情報が共有できる街

金沢シーサイドタウン地区

キャッチフレーズ

～生涯住み続けたいと思う街～



目標・取組

- 異世代の交流・多様な文化の共生
- 赤ちゃんからお年寄りまで健やかに楽しく
- さわやかな街づくりを私たちで
- みんながサポーターとなれる街
- 情報の発信者はあなた受信するのもあなた

金沢東部地区

キャッチフレーズ

～みんなにやさしい
潤いのある金沢東部～



目標・取組

- 健やかな子ども・青少年を地域全体で育てましょう！！
- 障がい児・者への理解を深めましょう！！
- いつまでもこの地で、その人らしくいきいきと！！
- 地域の人材は地域の宝！！

金沢中部地区

キャッチフレーズ

～四季の緑と風の音
安心と“ふれあい”のまちかど～



目標・取組

- 高齢者がいきいきと生活できるまちづくり
- 広報活動・「社会を明るくする運動」の推進や地域の支え合いの支援
- 親子の交流の場、子育てを楽しめるまちづくり
- 世代を超えた「ふれあい」交流を深める活動
- 青少年のすこやかな育成のための活動支援

【目標・取組】については項目のみ掲載しています。



金沢南部地区

キャッチフレーズ

～南部地区
全員参加のまちづくり～



目標・取組

- 子育てしやすい環境をつくり、子どもの健全な育成を見守ります
- 高齢者、障がい者が安心して元気に暮らせる街
- 人のふれあいを大切にする地域
- きれいで安全に暮らせる地域

金沢地区

キャッチフレーズ

～あいさつで隣近所の支えあい～



目標・取組

- 子育て世代から高齢者まで誰もが集い、支えあえる地域にします
- 防災、防犯面で安心できる地域にします
- 住民同士の声かけや挨拶をすすめます
- 地域活動に多くの人々が係われる地域にします

六浦東地区

キャッチフレーズ

～誰もが住みよい支え合いの街
六浦東～



目標・取組

- 世代を超えて気楽に交流しあえる地域づくり
- 健やかなこども・青少年を育てます
- 地域活動にみんなが参加する

六浦地区

キャッチフレーズ

～みんなしあわせはつらつ六浦～



目標・取組

- 地域でいきいき 楽しい老後
- 子育てしやすい環境づくり
- 子どもから高齢者までみんなで集まろう
- 安全安心な街にするためにみんなで力を合わせる
- 広報啓発活動
- 楽しい仲間づくり

六浦西地区

キャッチフレーズ

～思いやりと笑顔で
問題解決に取り組むまち・六浦西～



目標・取組

- 住民が互いに思いやり、誰もが生きがいを感じ暮らせるまちにする
- 安心して暮らせるまちにする
- 地域活動にみんなが参加する
- 広報紙の発行
- 公共施設の活用

釜利谷地区

キャッチフレーズ

～明るく 安全・安心なまちづくり
みんなで考え、行動する「釜利谷」～



目標・取組

- 高齢者、子ども、障がい者などと共に、みんなで支えあう人間関係づくり
- 声かけやあいさつが気楽にできるまちづくり
- 住みよい環境づくり
- 健康づくりで元気に暮らそう

地区支援チームについて

地域の福祉保健に関する取組について、住民が主体となって推進していけるよう関係機関がチームを組んで支援する体制を整えました。

地区支援チームのメンバー

統括：区福祉保健センター課長級職員
チームリーダー：区福祉保健センター係長級職員
チームメンバー：地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区福祉保健センター担当職員



区域計画



「区域計画」は、地区では解決できない課題や地区を越えた又は区域全体の共通課題について、5つの推進目標を設定し、地域、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所の取組をとりまとめました。

目標達成に向けた取組(抜粋)

1. 要援護者への支援



地域

- 食事会や定期的な電話による安否確認等、地域全体での見守り活動や支えあいを充実させ、日常的な支援を実施します。
- あんしんカードや防災マップ・名簿等を用いて災害時の要援護者の見守りや支援体制づくりについても取り組みます。



地域ケアプラザ

- 高齢者を対象とした食事会やサロンの開催等を通じて、交流や見守り活動を進めます。
- 障害者が参加できる場づくりや、当事者及び関係団体の活動を支援します。



区社会福祉協議会

- 地区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等と協働し、小地域の福祉活動がより活性化するよう、継続的な支援を行います。



区役所

- 認知症への理解を広めるため、地域のボランティアとともに認知症サポーターを養成していきます。
- 災害時に自力での避難が困難と思われる災害時要援護者について、地域における名簿の作成や支援体制づくりを支援します。

2. 関係情報の発信・共有の推進



地域

- 地域での活動や行事の開催等様々な情報を、広報紙や掲示板、回覧板、口コミでの情報提供等の方法を用いて、できるだけ大勢の方々にお知らせできるようにします。



地域ケアプラザ

- 地域の身近な相談窓口として、介護保険等の制度について分かりやすく情報提供します。
- 地域の福祉保健活動について情報収集を行い、住民への情報提供や地域の福祉保健活動の推進に活用します。



区社会福祉協議会

- 最新で役立つ福祉情報の提供が行えるよう、区社会福祉協議会のホームページの充実など、インターネットの活用を一層促進します。



区役所

- 地域福祉保健計画を広く区民に浸透させるため、区社会福祉協議会と連携し、啓発・交流イベントを行います。
- 各種メールマガジンなどを用いて、様々な情報をより多くの方にタイムリーに発信します。

3. 関係団体・機関との連携強化



地域

- 地域の見守り、支えあいを充実させるため、地域の関係者や地域ケアプラザ等関係機関との連携推進を図ります。



地域ケアプラザ

- 地域支えあい連絡会を通して、地域の福祉保健団体間のネットワークづくりに努めます。



区社会福祉協議会

- 区内の商店や企業の地域貢献活動に関する意向を把握し、協働できる事業の検討を進めます。



区役所

- 地域ケアプラザが開催する地域支えあい連絡会と連携しながら、日常生活圏における支えあいのネットワークを充実します。

4. 活動の機会等の促進



地域

- 各種サロンの企画・実施を通して、地域住民が誰でも気軽に参加できる活動の機会を増やし、地域の交流を進めます。



地域ケアプラザ

- 子育て・高齢者・障害者支援等に関する取組を、各地区の活動と連携して行います。



区社会福祉協議会

- 「いきいき金沢助成金」等による活動費助成を行います。



区役所

- 区民が自主的に健康づくりに取り組めるよう支援します。
- 地区社会福祉協議会をはじめとした福祉保健団体の活動に対して助成します。

5. 人材の発掘・育成



地域

- 地域活動・行事などを通して、新たな人材の発掘に努めます。
- 元気な高齢者や若い世代に活動への参加を働きかけます。



地域ケアプラザ

- 担当地域の現状を把握するとともに、区社会福祉協議会と連携し、地域のニーズに合ったボランティアの育成に努めます。



区社会福祉協議会

- 区ボランティアセンターの充実強化を目指し、ボランティア情報を積極的に提供し、ボランティア養成講座を開催するなど、活動への参加者を拡充します。



区役所

- 地域活動団体(民生委員・児童委員、保健活動推進員等)の連絡会などを通じた人材育成や、ケアマネジャー等サービス提供者のスキルアップに取り組みます。



計画の推進に向けて

1 計画推進の仕組み

第2期金沢区地域福祉保健計画の推進のためには、地域、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所がそれぞれの役割を確認しながら協働で取り組んでいく必要があります。

14地区の「地区別計画」は、地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所の職員により構成される「地区支援チーム」がサポートしながら、地域が中心となって推進していきます。

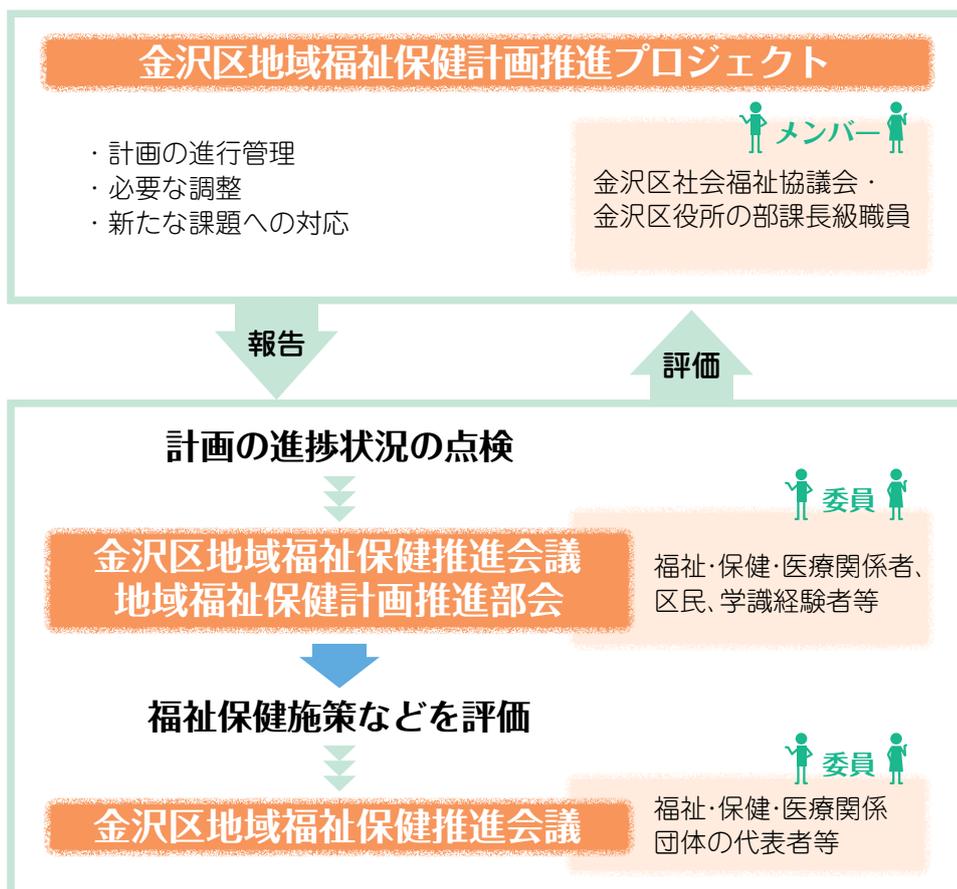
「区域計画」は、地域における取組を踏まえながら、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所が協働して推進していきます。

2 計画の進行管理

計画の進行管理については、「推進プロジェクト」が「地区別計画」と「区域計画」を合わせて行い、必要な調整や新たな課題への対応を行いながら、「地域福祉保健計画推進部会」に報告します。

推進部会では、計画に示された各取組の進捗状況などを点検し、結果を「地域福祉保健推進会議」へ報告を行います。

推進部会からの報告を受けた「地域福祉保健推進会議」では、その内容を評価します。



計画の詳細については、計画書及び区役所・区社会福祉協議会のホームページに掲載しています。

平成23年2月発行

横浜市金沢区福祉保健課

〒236-0021 横浜市金沢区泥亀2-9-1 TEL:045-788-7824 FAX:045-784-4600
Eメール: kz-fukuho@city.yokohama.jp http://www.city.yokohama.lg.jp/kanazawa/

社会福祉法人横浜市金沢区社会福祉協議会

〒236-0021 横浜市金沢区泥亀1-21-5 TEL:045-788-6080 FAX:045-784-9011
Eメール: info@kanazawa-shakyo.jp http://www.kanazawa-shakyo.jp/

表紙：歌川広重「金沢八景」 / 神奈川県立金沢文庫 所蔵